

保護者各位

南条小学校長 田原 美和

## 教育活動に関する評価の報告について

晩冬の候、保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に深いご理解・ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、先日はお忙しい中、学校の取り組みに対する評価やご意見をいただき、誠にありがとうございました。ここで結果を報告させていただきます。皆様からいただきました結果を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かしてまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願いいたします。

項 目	Aあてはまる	Bだいたいあてはまる	Cあまりあてはまらない	Dあてはまらない	A+B	昨年度
1 お子さんは、家または児童館で、学習（宿題も含める）をする習慣が身に付いていると思いますか。「家庭学習のすすめ」を参考に 目安の時間 低学年30分 中学年40分 高学年60分	25%	58%	14%	3%	83%	81%
2 お子さんは、連絡帳を見ながら次の日の準備をしていますか。（低学年は保護者と一っしょに）	32%	44%	19%	6%	76%	73%
3 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	23%	65%	11%	1%	88%	88%
4 お子さんは、家や学校で読書をしていますか。	21%	35%	43%	2%	56%	70%
5 家庭内で、おはよう・いってきます・ただいま・ありがとうございますなどのあいさつを交わしていますか。	55%	38%	6%	2%	93%	72%
6 お子さんは、毎日睡眠時間をどれくらいとっていますか。	45%	50%	4%	1%	95%	96%
7 お子さんは、朝ごはんを食べていますか。	29%	47%	23%	1%	99%	71%
8 メディアバランス週間では、親子で意識して取り組むことができていますか。	29%	51%	19%	2%	80%	81%
9 学校・学年便りや保健・給食などの各種の便りを読んでいますか。	37%	48%	13%	2%	85%	80%

※4については、Aよくしている、Bときどきしている、Cあまりしていない、D分からない

※6については、A低学年9時間・高学年8時間、B低学年8時間・高学年7時間、C低学年7時間・高学年6時間、D低学年7時間未満・高学年6時間未満

※7については、Aご飯(パン)・汁物・おかず、Bご飯(パン)・おかず(汁物)、Cご飯(パン)等1品だけ、Dほとんど食べていない

※7については、A+B+Cの値(昨年度はA+Bの値)

## 【質問項目1～4（学習面）について】

「1 家庭学習の習慣化」については、低学年のうちから身に付けておくことが大切です。お忙しい中、音読や計算カード、百人一首などをいつも聴いてくださりありがとうございます。年度初めにお配りした「家庭学習のすすめ」を今一度ご確認いただき、家庭での学習時間や内容が学年に応じて確保されるようにお願いします。

「2 次の日の準備」について、連絡帳を見てチェックをしながら次の日の準備をするということは、忘れ物をせず、次の日の活動に力いっぱい取り組むために大切なことです。前日の夜遅くや当日の準備では、慌ててしまい、忘れ物をすることにつながります。低学年の頃は、正しい準備の仕方を身に付けるためにも、保護者の方が一緒に準備をしていただくと助かります。ランドセルの中の物をいったん全部出す、時間割を合わせる、鉛筆を削るなどの準備の仕方が身に付くようにご協力をお願いします。高学年になっても、時々連絡帳やランドセルの中をお子様と一緒に確認していただくとありがたいです。持ち物の様子からお子様の変化にも気付きやすくなります。学校でも引き続き指導していきますので、それぞれのお子様に合わせたご協力をお願いします。

「3 授業内容の理解」について、学校では、児童が主体的に取り組めるような授業づくりに努めています。特に、授業の中で「伝え合う」活動を取り入れ、少人数での話し合い活動を積極的に行い、理解が深まるように取り組んでいます。教員も、児童一人一人が主体的に授業に参加し、すべての児童にとって分かる・楽しい授業にするための研究や研修を重ねています。

「4 家庭や学校における読書」については、今年度も、家庭では週末読書に、学校では毎日の朝読書や読み聞かせに積極的に取り組み、「読書賞」や「読破賞」で表彰される児童がたくさんおります。子どもたちには、進んで本を手に取り、文章を読んで情景を想像する力やたくさんの情報の中から必要な情報を選択する力等を身に付けてほしいと思います。学校でも、引き続き取り組みを工夫しますので、ご家庭でも、本に親しむ時間を作っていただけるとありがたいです。

### 【質問項目5～7（生活面）について】

「5 あいさつ」について、昨年度より数値が非常にようになっております。学校では、南条っ子委員会を中心に「大きな声で・元気よく・自分から」をスローガンに掲げ、啓蒙活動に取り組んでいます。ご家庭においても「おはよう」「ってきます」「たがいま」「ありがとう」などのあいさつが自然に交わされ、子どもたちにとって安全・安心な居場所になっていることがうかがえます。家庭、学校と広がっている子どもたちのあいさつの輪が、地域にも広がるよう期待しています。

「6 睡眠」については、保護者の方のご協力のおかげで十分な睡眠時間が確保されています。十分な睡眠がとれていれば学校生活を元気に送ることができます。睡眠中に成長ホルモンが分泌され、脳が成長し学習や運動の能力が高まるなど、脳の成長にとって睡眠が重要であると言われております。また、成長ホルモンの分泌は病気の予防にも効果があると言われております。ゲーム等で夜更かしをしたり、ブルーライトの影響でぐっすり眠れなかったりということがないようにし、学年に応じた睡眠時間が確保できるように、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

「7 朝食」については、昨年度より数値がよくなっております。ご家庭の力だと思っております。朝ご飯を食べることは、1日の生活の原動力となるとも大切なことです。これからも、子どもたちが学習や運動に1日元気よく取り組めるよう、朝は大変お忙しいと思っておりますが、しっかり朝ご飯をとれますよう、ご協力お願いします。

### 【質問項目8・9（信頼される学校づくり）について】

「8 家庭での情報モラル教育」について、メディアバランス週間は、年間5回設けていますが、児童の多くが意識してがんばっている様子がうかがえます。これも、保護者の方々のご協力のおかげと感謝申し上げます。授業や家庭学習でタブレット端末を使用することが多くなっています。そこで、メディアバランス週間に限らず、タブレット端末を使用するときの注意点などを親子で話し合い、確認することが大切です。例えば、タブレットに目を近付けすぎないで正しい姿勢で使う、30分使用したら目を休めるなどが考えられます。健康面以外にもマナーを守ることや犯罪に巻き込まれないことなども含め、上手に付き合っていきたいものです。学校では、今後、デジタルシティズンシップ（デジタルの善き使い手）教育を進め、ICT機器の利用を安全に、建設的に進める力を培ってまいります。ご協力をお願いいたします。

「9 学校からの各種お便り」の項目の結果を見ると、昨年よりもさらに多くの方がしっかりと目を通したり、学校からの働きかけに応じてくださったりしていることが分かります。学校の方でも、児童といっしょにお便りを読んだり、大切なことを分かりやすく伝えたりして、児童の意識を高めています。次年度も、役立ててもらえるような情報を提供していきたいと考えます。これからも、各種のお便りにぜひ目を通してください。

なお、「自由記述」におきましては、教育活動への感謝の言葉や建設的なご意見を多くいただきました。ありがとうございます。上記の質問項目でご説明した以外では、特に子どもの心身の健康に関わる取り組みや学校全体の人権意識の向上に、今後さらに力を入れて取り組んで参ります。

これからも、教育目標「ともに学び、豊かな心で未来を切り拓く子の育成」に努めて参ります。今後ともご家庭の変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。